

## “门球交流的接力棒” 从中心传递到各地

3月30日（星期六），在迎来各地樱花相继绽放的这一天，东京江戸川区的平井运动公园里，举行了一次由当地居民及附近归国人员自愿参加的门球交流大会。这也是首次远离中心、在归国人员居住的地区所举行的交流会。前来参加的人以第一代归国者为主，其中也不乏第二、三代人；江戸川区门球协会的工作人员指导大家进行了练习。原先请来残留妇人担任翻译工作，可是到了中途，大家好像已经无需翻译了，彼此间指手画脚地进行交流沟通的场面比比皆是。

“体育可以超越语言的界限，真好啊！”、“我有心脏病，不能跑步。但是可以打门球。”大家你一言、我一语地一边抒发着各自的感触，一边挥动着手中的球棒。这里边儿也可以看到坐着轮椅的第一代归国者的身影。

从交流会后的调查表中，我们发现，即使是那些过去常常被认为对归国人员来说，条件比较优越的地区，也存在着平时交流欠缺的问题。另外就是，归国人员及其配偶由于存在着语言方面的障碍，经常过着闭门独处的日子，因此许多人渴望着有交流的机会。

一位从千叶赶来的归国者说：“希望考虑不是在东京、而是在地区举办一些类似的活动。”我们也希望这只门球交流的接力棒，能够尽快地传递到各个地区；同时希冀着归国人员之间的交流、同代人之间的沟通以及与各地居民间的对话，能够更加深入…



「在爷爷、奶奶、叔叔、阿姨们的“众目睽睽”之下，依然镇定自若，实在了不起！」

## セントーカラ地域へ 「ゲートボール交流のバトンタッチ」

桜の開花情報が各地から届いた3月30日（土曜）、東京江戸川区の平井運動公園で、地元および近辺の帰国者有志を集めてゲートボール交流会が開かれました。今回はじめてセンターから飛び出して、帰国者の暮らす地元での開催となりました。参加者は1世が中心ですが、2世3世も混じって、江戸川区ゲートボール協会のスタッフから指導を受けました。当初通訳にお願いした残留婦人の方々も途中からはあまり出番もなく、あちこちで身振り手振りを交えたやりとりが行わっていました。

「スポーツは言葉の壁が越えられるからいいね。」

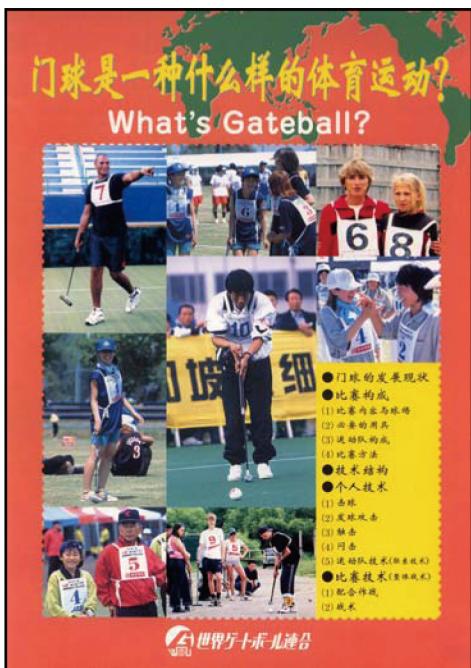
「私は心臓病で走るのはダメなんだけど、これならできるよ。」思い思いに感想を漏らしながら、スティックを振っていました。中には車椅子で参加した1世の姿もありました。

終了後のアンケートから見えたことは、比較的の帰国者が多く、懐まれていると思われがちな地域でも普段交流の機会が乏しいということ。これに加えて孤児や配偶者の世代では、言葉の壁もあって、閉じこもりがちな生活が続き、交流を渴望している人が多いことです。

また千葉の参加者からは「東京よりむしろ地方での開催を考えてほしい。」という発言がありました。私たちも、少しでも早く他の地域にこの交流のバトンを運びたいと願っています。帰国者同士の交流、世代間の交流、そして地域住民同士の交流が深まっていくことを願って…。

## 中文版《门球是一种什么样的体育运动?》

A4版共16页



通过图解对门球规则进行说明与讲解。阅读后可以让您掌握门球方面的预备知识。另外，进行实打之后再阅读的话，可以帮助您更快地领会其规则及要领。

我们将为中国归国人员免费寄送。只是数量有限，

因此敬请需要的人，与下述地址联系：

中国归国者支援・交流中心

负责人：平城、中村

电话：03-5807-3171

传真：03-5807-3174

ちゅうごくごばん  
中國語版

「ゲートボールって どんなスポーツ?」

A4版16頁

ゲートボールのルールが図解入りで説明されています。これを読めばゲートボールについて予備知識を得ることができます。また、ゲートボールを一度体験した後で読むと一層わかりやすく、ルール習得が早まります。

中国帰国者の方で希望する万には無料で差し上げます。但し、部数に限りがありますので、ご希望の方は下記までお問い合わせ下さい。

ちゅうごくきこくしゃしえん こうりゅう  
中國帰国者支援・交流センター

たんとうひらきなかむら  
担当：平城、中村

電話：03-5807-3171

FAX：03-5807-3174